



フードロス削減BOX fuubo (フーボ)



01_ 会社・サービス概要

会社概要



会社名	ZERO株式会社
所在地	東京都台東区東上野2-20-6 会計センタービル101、501
代表者	沖杉 大地 / 四辻 弘樹 (共同代表)
決算月	1月
資本金	80百万円

事業にかける想い

VISION

地球上の貧困をゼロにする



MISSION

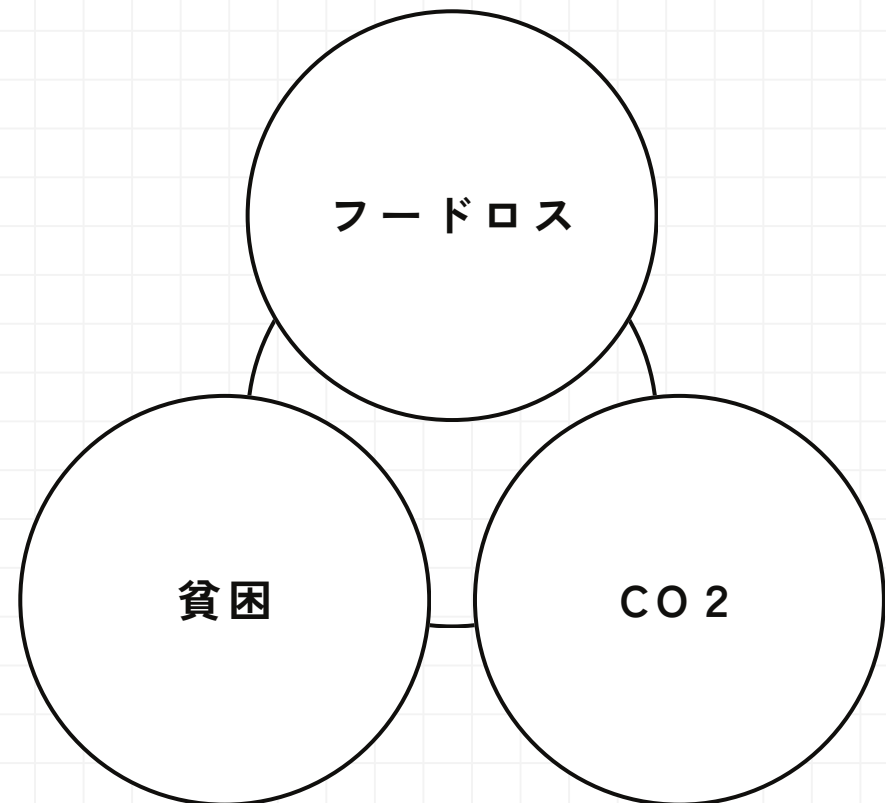
もったいないを循環させ
やさしい社会をつくる



解決する社会課題

フードロスとCO2を削減し貧困を解決する

地球中で生産されている食糧(40億トン)のうち、約1/3が廃棄されています。また地球全体のCO₂排出(335億トン)のうち、約8.2%が食糧廃棄が原因とされています。生産されている食糧を正しく分配することで貧困で苦しんでいる8億人はいなくなると言われてしています。



事業の概要

WHO

SDGsに取り組む
企業に対して

FOR

フードロスとCO₂
削減を目的に

WHAT

fuuboを
提供します

サービス概要

01

場所を選択して
商品を購入



WEBサイトなので
アプリDLは不要

02

メールに届くURLで
BOXロック解除



購入したユーザーのみが
ロック解除可能

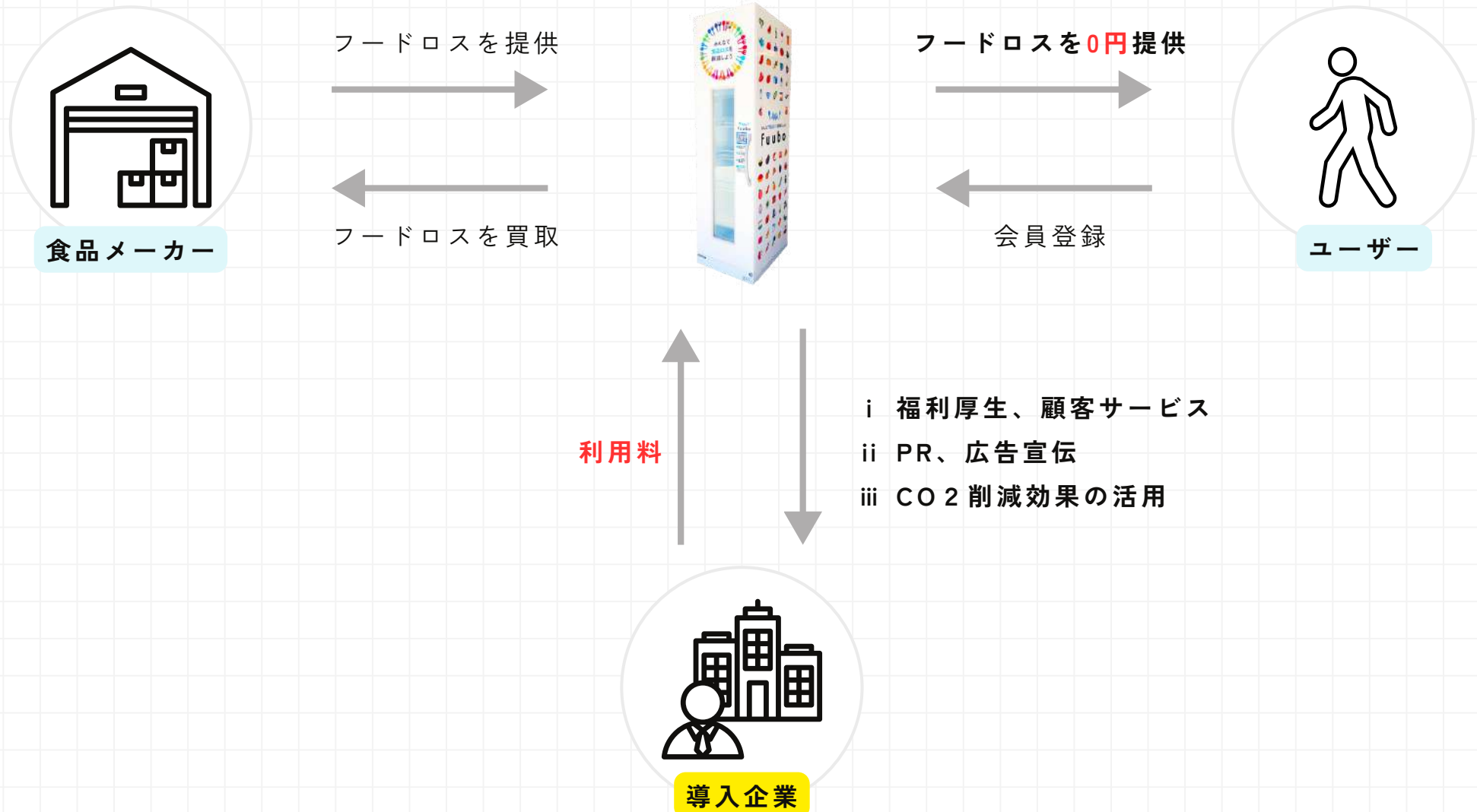
03

購入した商品を受け取る

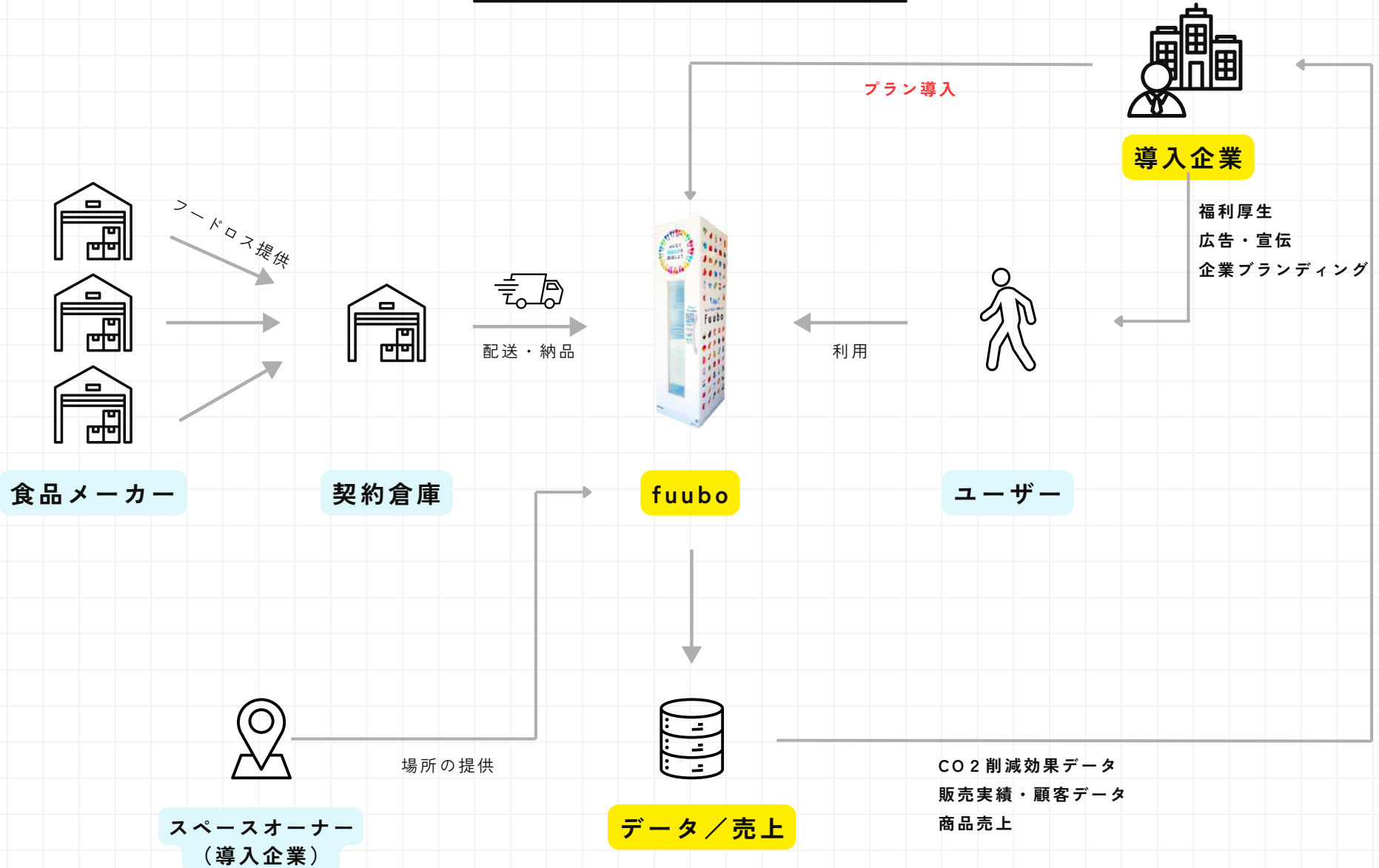


販売と受取りをデータ管理
防犯カメラも搭載

ビジネスモデル



ビジネススキーム



提供商品の一例



導入企業

12

上場企業

25

導入企業

66

累計設置数

SDGsに取り組む多くの企業様にご導入いただいています

DAI-ICHI BUILDING

第一生命グループ

Nestlé
Good Food, Good Life

AJIS
Your Partner in Retail Solutions

ANA
全日空商事株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS TRADING CO., LTD.

日本生命
NISSAY

JR東海

JR東海バス

JR東日本

StylingLife
株式会社 スタイルライフ・ホールディングス

AiiA Corporation

RYODEN

東急

JR東海 MARKET

ここにしかないくらしをつくる
株式会社 JR中央線コミュニティデザイン

西武リアルティソリューションズ

karaksa hotel

majage

Bell System24

AEON MALL

台東区

茨城県

新潟県

京都府

WILLOF ウィルオブ・ワーク

TOKYU SQUARE
MUSASHI-KOSUGI

K-MIX

三菱地所投資顧問株式会社

船橋市
FUNABASHI CITY

深谷市
FUJAKA CITY

相互住宅
Dai-ichi Life Group

hareno terrace

西松建設グループ
西松地所株式会社

明治安田生命

海と緑と人がともに歩むまち
千葉県 勝浦市
Katsuura City Official Website

Takashimaya

専修大学

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学

REASTAGE

Energia
中国電力

MARRIOTT
MARRIOTT NAGOYA ASSOCIA

trans cosmos
people & technology

weathernews

三菱地所

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

IG 女子栄養大学
女子栄養大学短期大学部

1-blet

近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

早稲田大学
WASEDA University

関係者専用プラン

ウィルオブ・ワーク

 WILLOF ウィルオブ・ワーク



福利厚生の一環としてスタッフの休憩室に設置。山形・郡山・金沢・高知のコールセンター4か所で運用。

導入前の課題

- ・給水機の設置・マイボトル配布と絡めて社員へのSDGsの啓発を行いたい
- ・スタッフのためにお得な価格で提供したい

導入後の効果

- ・商品のリクエストを実施しながら展開できる
- ・地元メディアにも取り上げられ、PR効果も実現
- ・社員様同士の交流・お得な価格での商品提供

スタイリングライフHD

 StylingLife

株式会社 スタイリングライフホールディングス



本社に設置し、自社商品のフードロス削減量をCO2削減量に換算、社外へ発信。

導入前の課題

- ・グループ企業間の関わりが薄い
- ・自社ロスをブランド毀損せず販売したい

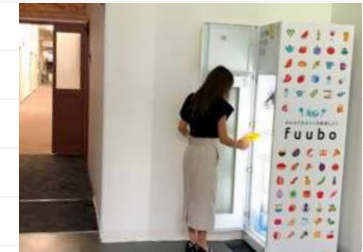
導入後の効果

- ・わずか1日でBOX内の商品が完売！
- ・気軽に利用できることで社員の方へのSDGs啓発に
- ・ホールディングス内の交流を促進し、統一感を実現
- ・プレスリリースにより企業のブランディング・PRに
- ・食品だけでなく、日用品なども今後販売を検討中

エイジス

 AJIS

Your Partner in Retail Solutions



商品管理・配送・補充などの役割を担うサポート企業。福利厚生でも社内導入。

導入前の課題

- ・物流センター内で食品を買う場所が少ない
- ・社員へフードロス削減の啓発を行いたい

導入後の効果

- ・気軽に購入でき、社員の方への啓発に
- ・プレスリリースによりPR効果を実現
- ・実際の納品・メンテナンスの経験となる

関係者専用プラン

第一ビルディング



来客用に活用しながら
SDGsの取り組みを社内外に紹介

導入前の課題

- ・社内外の関係者へSDGsの取組を訴求したい
- ・fuuboを活用したい

導入後の効果

- ・受付横に設置し、来客へのご紹介に活用
- ・サイトを經由しない利用なので登録不要

からくさホテル



札幌初の展開。ホテル宿泊者向けに深夜帯のおつまみ需要で満足度向上。

導入前の課題

- ・ホテルの外に出ずに食品などを購入したい
- ・ホテルとしてSDGsの取組をPRしたい
- ・北海道の食品ロスを流通させたい

導入後の効果

- ・外に出ずに、24時間商品を購入できる
- ・リクエストに柔軟に応じて商品を納品できる

アイアコーポレーション

AiiA Corporation



電力を使用しない初の取り組み。
通常のBOXの代わりに段ボール什器を設置

導入前の課題

- ・SDGsの取り組みを推進したい
- ・オフィス内のスペースが限られている

導入後の効果

- ・多くの従業員が利用
- ・社内イベントでもフードロスを活用

関係者専用プラン

香川栄養学園



栄養学の学園としての取り組みと学生への啓発として導入。学内のロス販売も行う。

導入前の課題

- 食と栄養学の学園として食品ロスは重点テーマである
- 学内のカフェで出るロスを有効活用したい

導入後の効果

- 学生に、食品ロスを身近に感じてもらうことができる
- 学内のロス削減に貢献

ハレノテラス



BOXを活用してテナント商品を積極的に販売
SDGs + 収益化を实践

導入前の課題

- テナントの食品ロスを削減したい
- BOXで収益化をして持続可能な運営をしたい

導入後の効果

- イベント時などのロスをZEROが買取販売でロス削減
- フードロス以外のSDGsイベントをZERO社と共同開催

スマートPick



お土産が受け取れる無人受取BOXとして
初の他社連携システムを開発

導入前の課題

- JR東海マーケット（ECサイト）の新たな取り組みとして
駅で受け取れるサービスを開発したい

導入後の効果

- ECサイトだけでは実現できなかった、オフラインで実物を見て、オンラインで購入して受け取る仕組みを拡げるきっかけを目指す

スポンサープラン

ネスレ日本



オリジナルのデザインで高いPR効果を実現。
世界的な評価を受ける。

導入前の課題

- ・1/3ルールにより相当なフードロスが発生している
- ・ブランド毀損の恐れがあり過度な値引き販売はできない
- ・食品メーカーとして主体的な運営管理はできない

導入後の効果

- ・フードロスは買取することで収益を確保できる
- ・販売価格はネスレ日本が設定できる
- ・設置場所の調整、運営管理は全てお任せできる

リアステージ/専修大学



学生支援として、利用時にリアステージのアンケートに回答した学生には商品を0円で提供。

導入前の課題

- ・大学としてSDGsの取り組みを実施したい
- ・学生へSDGsの取り組みの啓発をしたい

導入後の効果

- ・使用する学生、教職員にとってSDGsを知るきっかけに
- ・時間帯を選ばないためサークル活動後などの遅い時間帯でも利用が可能

勝浦市役所



全国自治体初のPRモデルでの運用。
勝浦市の魅力を伝える動画のPRを
fuuboサイト内のバナーを通じて行う。

導入前の課題

- ・市としてフードロスの取組を推進したい
- ・関東近郊からの移住者を増やしたい

導入後の効果

- ・市職員、来庁者から高評価
- ・関東エリアのfuuboユーザーに広く市の魅力を訴求

全国どこでもOK

23年9月時点の状況
累計導入実績：66台

(東海地区)

- 静岡駅
- 甲府駅
- 名古屋駅
- イオンモール浜松志都呂
- タカシマヤ
- マリオットホテル
- JR東海バス待合室
- モレラ岐阜

(中四国)

- 中国電力
- ウィルオブワーク高知
- ベルシステム24

(東北/関東)

- ウィルオブワーク山形
- ウィルオブワーク福島
- 茨城県庁
- ハレノテラス東大宮

(北陸)

- ウィルオブワーク金沢
- 野村病院

(関西地区)

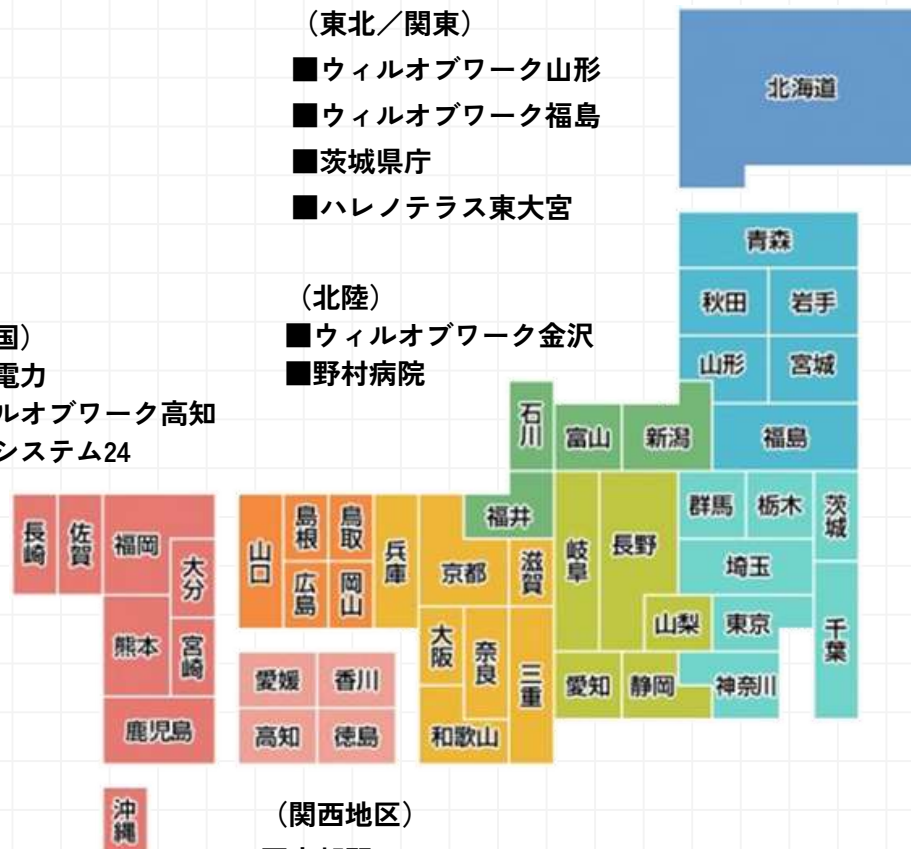
- 京都駅
- イオンモール河原町OPA
- ラソラ川西

(北海道)

- キラリス函館
- からくさホテル
- トランスコスモス

(首都圏)

- ネスカフェ原宿
- 新宿郵便局
- 東小金井駅
- 東京都立大学
- 西国分寺駅
- 八王子駅
- 日本生命武蔵野支社
- 武蔵小杉東急スクエア
- 台東区役所
- 船橋市役所
- 勝浦市役所
- かわぐちキャスティ
- モラージュ柏
- 女子栄養大学
- 専修大学
- ウェザーニューズ
- 他、企業オフィスなど



04_ CO2削減について

CO2削減効果

fuuboで蓄積した販売データ

各BOXで販売された商品の成分・重量データ



食品ごとのカーボンフットプリント

食品が生産されてから消費されるまでのサプライチェーン全体で排出されるCO2。
オックスフォード大学の論文における29分類の食品のカーボンフットプリントの定義から算出。

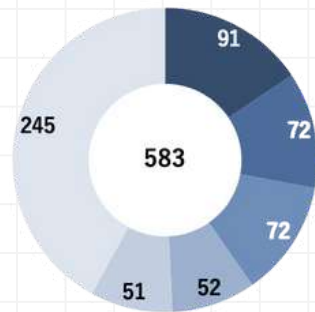
fuuboにおけるCo2削減効果ロジック

fuuboでは食品ロスの販売データを基に、生産された食品が廃棄されずに無駄にならなかった事によるCO2の削減効果を算出しています。

CO2削減効果レポート

1か月累計
583 個の商品
 のフードロス削減貢献

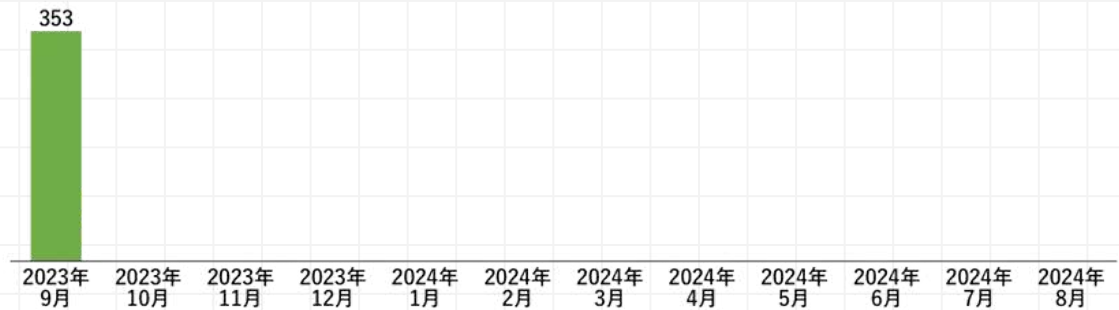
今月のフードロス削減貢献状況 - 利用商品数



- チーズインスナック
- スリムバッグスティックカラムーチョ
- スリムバッグスティックポテトのり塩
- プチクッキー チョコ風味
- ムギムギ
- その他

1か月累計
353 kg-CO2eq
 の削減貢献

Fuuboを通じた直近12カ月の温室効果ガス(GHG)削減貢献量 - kg-CO2eq



※ 計測ツール: Myエコものさし
 ※ 削減貢献量の算定条件 (主要条件):

商品の機能単位を熱量1kcalの摂取、影響領域を地球温暖化と設定。GWP係数はLIME2モデルに基づくGWPを使用。日本における平均的な食品消費データは、食材別の活動量(消費量及び熱量)は農水省が発行する食料需給表などの公的な統計情報に基づき算出。各活動に対する排出係数はデータベースはIDEA v3, ecoinvent v3などに基づき算出。削減貢献量は、fuuboを用いたフードロス削減の結果、同じ熱量を持つ食品の生産・加工～消費・廃棄に至るライフサイクル全体の活動が削減されるという前提においてZERO株式会社より提供されたデータに基づき算出。

エアコン節電の場合
1,411時間
 に相当する量

※消費電力が445Wの家庭用エアコンの場合

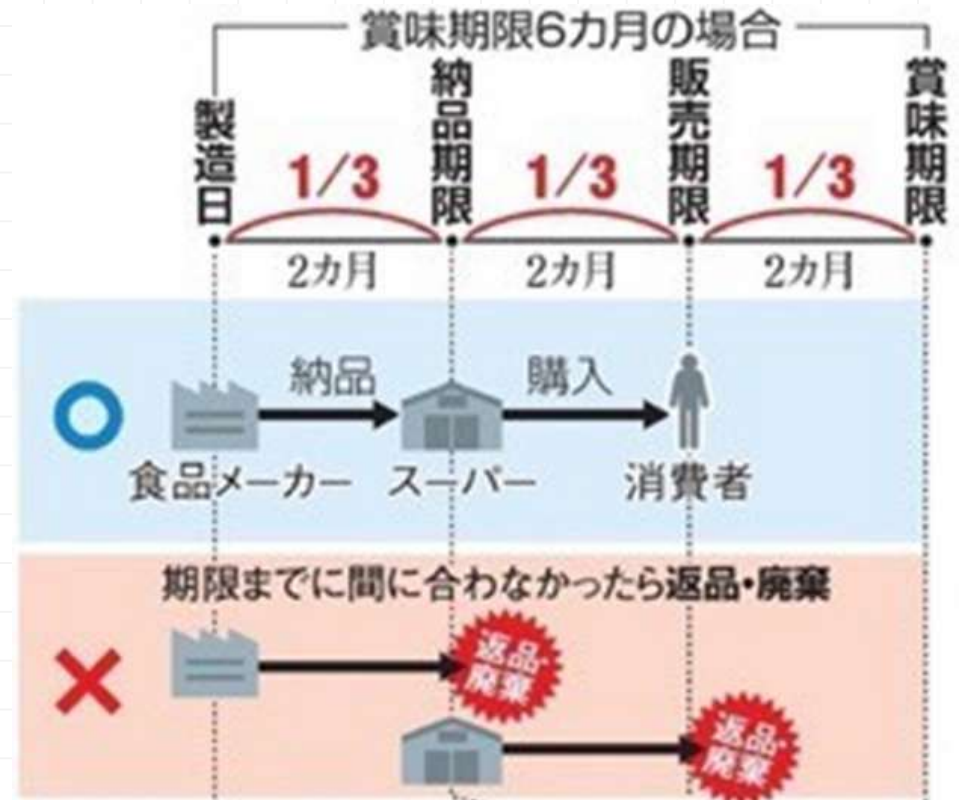


※ イメージ

1 / 3 ルール

賞味期限が6ヶ月の場合、
賞味期限を3分割した残り4ヶ月を切ると
食品メーカーは納品できずに廃棄しています。

fuubo（フーボ）ではこれら納品期限切れ、
販売期限切れの商品を流通させることが可能です。



BOX



外形	520×636×1900 (mm)
製品重量	100kg
電源	単相100V 15A
機能	オートクローズ 庫内防犯カメラ 自動排水 (蒸発式)
設置	工事不要 転倒防止板

メディア露出

22

テレビ・ラジオ

24

新聞

19

雑誌・WEB

2023年8月時点

NIKKEI



Morning satellite

news every.

TOKYO MX newsFLAG



朝日新聞 ASA



メディア露出

参考動画はURLより参照可能



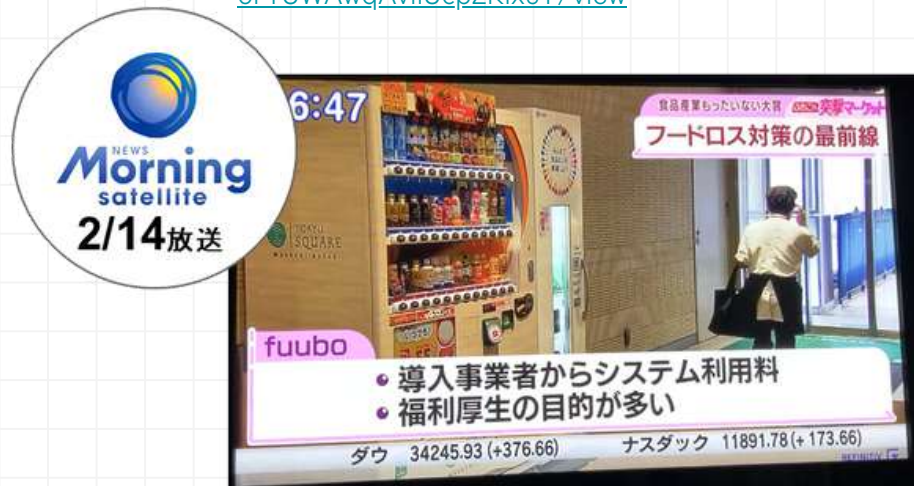
<https://www.youtube.com/watch?v=xnV9Gcw8YNY>



<https://drive.google.com/file/d/1NkLmu7QpV0-oPrUWAwqAvIIUcpZKlx8T/view>



<https://drive.google.com/file/d/1qAeqoZS8TiPKooGp8SjVyBKaiYTyOBOM/view>



https://drive.google.com/file/d/19F_PNEhzb6GNQGng5uyLYAt_fsMmRN0_/view

ZERO 酒場

全品0円の居酒屋を不定期開催



～おサイフにも地球にもやさしくフードロスゼロへ～

- 15社もの企業が協賛
- 50名が参加し満員御礼
- 約100kgのフードロスを削減
- 読売新聞朝刊にも掲載されました

開催実績

- 23年3月 @東京
- 23年4月 @東京
- 23年11月 @大阪（予定）

官民連携



環境省 グリーンライフポイント事業

環境配慮行動を促す環境省の事業をベンチャーでは唯一採択し23年2月からスタート



環境省 国外カンファレンスに登壇

環境省とインド環境・森林・気候変動省による環境ウィークにて登壇。



内閣府 関係人口創出事業採択

東海旅客鉄道株式会社・株式会社ジェイアール東海エージェンシーと連携し、山梨県中央市・三重県津市の関係人口創出を目指した補助事業を受託。「農業×フードロス」をテーマに事業を実施。

自治体との連携



東京都 台東区

都内自治体で初めての設置
『食品ロス及びCO2排出削減の推進に関する連携協定』を締結
区内事業者の金太郎飴（フードロス品）の販売や、区実施の
『SDGS教育旅行』で学生へのSDGS教育を行なっている。



千葉県 勝浦市

全国自治体初のPRモデルでの運用。勝浦市の魅力を伝える動画
のPRをfuuboサイト内のバナーを通じて行う。
市役所内にもfuuboを設置し、市の職員や来庁者が多数利用。
fuuboの利用数、バナーのクリック数も順調に推移。



京都府

『SDGSの推進に関する連携協定』を締結。
ZERO・ウェザーニューズ・京都府・JR西日本Gの4者間にて連携
し、CO2排出削減量の算出も行う。
京都府としてのフードロス削減の推進・啓発を実現。

自治体との連携



茨城県

茨城県のフードロスを県内で再流通させる、自治体として2つ目の事例。県内の名産品である干し芋や茨城県の銘菓を積極的に販売し、利用するためにわざわざ県庁までお越しになられるユーザーも。スタートから2日間で売り切れ、その後も好調に推移。



千葉県 船橋市

千葉県内で初の一般の方が利用可能なBOX。市内の食品関連事業者のロスを市内で循環させたいという課題から、取組開始。スタートから3日間でほぼ売り切れ、その後も好調に推移。市と協力し、船橋市産の商品の取り扱いを増やす施策を実施。



新潟県

新潟県内のフードロスを新潟県内で再流通させる初の取組。県での目に見えるフードロスの取り組みがない中、自治体として業務負担がない形で県内のフードロスの再流通を実現。多くのユーザーに利用され、地元メディアからの取材を多数受ける。